

# 令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 森づくり課

担当名: 森林活動支援・森林企画担当

内線: 4310

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B37	みんなで育てる森づくり事業			一般会計	農林水産業費	林業費	造林対策費	緑化推進費		
事業期間	昭和25年度～	根拠法令	なし			宣言項目	04	地域をつなぐ社会基盤の整備	SDGsゴール	11, 15, 17
	令和 3年度						分野施策	051245	みどりの保全と再生	SDGsターゲット
1 事業概要				5 事業説明						
県民参加による森林づくりを促進する。 (1) みんなで育てる森づくり推進費 △50千円 (2) 緑化推進費 △1,012千円 (3) 県民参加による森づくり支援事業 △3,702千円				(1) 事業内容 健全な森林を次代に引き継ぐため、森林・林業の理解を深め、社会全体で森林を守り育てる機運を醸成する。森林が少ない地域で、100年先を見据えた森づくりを行う。 ア みんなで育てる森づくり推進費 649千円 みんなで育樹活動の実施、本多静六賞などの表彰、郷土緑化コンクールによる普及啓発 イ 緑化推進費 4,446千円 全国植樹祭や全国育樹祭への参加等 ウ 県民参加による森づくり支援事業 11,914千円 企業・団体の森づくり活動支援、森林づくり協定の締結、森づくりサポートセンターの業務委託 森林ボランティア団体の支援、森林ボランティア活動拠点施設の維持管理 (2) 事業計画 ア みんなで育樹活動や表彰行事を通じた森づくり活動の実践・普及啓発を実施 イ 令和3年度 第71回全国植樹祭島根県開催 第44回全国育樹祭北海道開催 ウ 森林ボランティア活動に参加する延べ人数 令和3年度末28,500人/年間(目標) (3) 事業効果 森林の重要性やその保全の必要性に対する理解が進むとともに、社会全体で森林を守り育てる気運が醸成され、県民参加による森林づくりが促進される。 景観や環境の保全するとともに身近な緑や森林づくりの重要性について県民の理解が深まる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 公益法人や新聞社等の協力によるコンクールの開催 企業・団体の社会貢献による森林整備活動への参加・協力 森林ボランティア団体等による森林づくり活動への参加・協力 企業・団体に対し、職員による森づくり活動への技術・安全指導 (5) 補正予算の概要 ア 補助金の要望が見込みを下回ったことによる減額 イ 全国植樹祭・全国育樹祭開催縮小に伴う減額 ウ 事務費の節減による減額						
2 事業主体及び負担区分										
(1) (県10/10) (2) (県10/10) (3)ア 補助金以外 (県10/10) イ 補助金 (県 定額) 森林ボランティア団体等										
3 地方財政措置の状況										
なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員										
9,500千円×6人=57,000千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
決定額	△4,764	繰入金	△3,812					△952	12,245	
現計額	17,009		12,797					4,212		